

令和7年度とちぎ卓球バレー交流大会開催要項

1 開催趣旨

近年、注目を集めている日本発祥のスポーツ「卓球バレー」。障がいの有無・程・種別、また年齢に関わらず誰でも一緒にプレーし楽しむことが出来る究極のユニバーサルスポーツとして日本のみならず海外へも普及が進んでいる。当大会に於いても栃木県内のみならず近隣県を中心に重度障がい者及び高齢障がい者のスポーツ参加の可能性を広げることが期待される。またスポーツを通して障がい者が積極的に地域社会と交流することで、地域における障がい者の受け入れ体制の整備や生涯スポーツの推進に大きく寄与できるものと考える。実施にあたり福祉関係者のみならず、一般スポーツ関係者や地域団体、教育関係者等幅広い層と連携を取ることで、障がい者理解の向上、共生社会の一助となる。さらに県外から参加する選手・役員の交流の場、参加した選手の自信に繋がるような大会を目指したい。

2 主 催

栃木県卓球バレー協会

3 後 援（予定）

栃木県障害者スポーツ協会、栃木県パラスポーツ指導者協議会

4 開催会場

わかくさアリーナ

（とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター）

住所：宇都宮市若草 1-10-6

TEL：028-678-6677

5 開催日程 令和8（2026）年2月14日（土）

時間	内容
12:45～13:05	受付
13:10～13:20	開会式
13:30～16:00	予選リーグ、決勝トーナメント
16:00～16:30	閉会式



6 競技規則

本大会は、2023年版日本卓球バレー連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。なお、本大会の使用球は日本卓球株式会社製プラサウンドボールとする。

7 参加資格

身体・知的・精神のいずれかの障害者手帳を有する者（もしくは手帳の取得が無くても、いずれかに準ずる障がいを有する者）及び健常者。ただし、健常者は最大3名までとする。

8 参加費

1チーム 1,000円（当日受付時に納入）

9 申込みについて

- (1) 募集定員 12チーム
- (2) チームの構成

選手は、6名～8名とする。また、同時に試合に出場できる健常者は3名までとする。

10 申込方法

別紙申込書により、次のとおり申し込むこと。

(1) 申込締切 令和7（2026）年 2月 5日（木）必着

(2) 申込先

栃木県卓球バレー協会

事務局 担当 君島 紀子

FAX：0287-37-9074 携帯：090-2224-9196

11 競技方法（予定）（※ただし、参加チーム数により変更する場合がある。）

- (1) 参加チーム（12チーム）

1ブロック3チーム、計4ブロックで予選リーグを行い、上位1チームによる準決勝・決勝を行う。

- (2) 予選リーグは各チーム2試合を行い、1セット11点の2セットのみ実施。順位は勝ち点制とし、勝ちが3点、引き分け1点、負け0点とする。勝ち点が並んだ場合は、直接対決の勝敗とし、直接対決が無い場合は得点率が高いチームを勝者とする。得点率も同じ場合はチーム代表1名によるじゃんけんとする。
- (3) 決勝トーナメントは1セット11点の3セットマッチ（2セット先取）とする。

12 服装

特に規定はしない。

13 表彰

表彰は上位3位までとする。入賞チームには記念品を授与する。

14 その他

- (1) 大会出場にあたっては、事前に医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。なお、主催者においてはレクリエーション保険（保険対象日は2月14日のみ）に一括加入する他、応急処置のみを行うものとし、それ以上の処置を要する場合は各チームで対応することとする。
- (2) 大会中に主催者及び主催者が依頼した者によって撮影された画像については主催者が管理する。また、各報道機関、関係団体のホームページ等で紹介する場合もあるためご了承いただきたい。